

生きるために
笑いまっしょ。

福島を描いたドキュメンタリー映画の決定版 3時間45分 - 800日間の記録

苦しみをのり越えて
新たな挑戦が始まる 

2011年3月12日… 福島第一原発事故の取材現場に駆けつけた二人のフォトジャーナリストは、いち早く撮影を開始。以来、2013年4月まで、その土地の人々とともに過ごした日々を記録し続けた。絶望の淵からの試行錯誤、もがきの中で気づいた家族、仲間、奪われた故郷への思い、そして見えてきた本当に守るべきものの存在… 3年にわたり記録された250時間の映像が、3.11後の今を生きる私たちに問いかけるものとは ——

豊田直己 (共同監督/取材・撮影)

1956年生まれ。イラクやパレスチナなどの紛争地を巡り、劣化ウラン弾問題やチェルノブイリを取材。新聞、雑誌やテレビで報道。平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞。近著に『フクシマ元年』(毎日新聞社)、『フォトルポルタージュ 福島 原発震災のまち』(岩波書店)他。

野田雅也 (共同監督/取材・撮影)

1974年生まれ。チベットの核実験場をはじめアジアの紛争地や災害現場を取材。『正しい報道ヘリの会』では官邸前デモなどを空撮。DAYS JAPAN 国際ジャーナリズム大賞特別賞。共著に『3・11 メルトダウン』(凱風社)他。共に日本ビジュアル・ジャーナリスト協会(JVJA)会員。

(編集)安岡卓治 (編集助手)吉田拓史 (編集協力) 濱口文幸記念スタジオ (製作助手)片岡和志 (音楽)任キョアン (音楽協力)大瀧統丈 (脚本)オリホトーン・ミュージック エンターテイメント (助成)高木仁三郎市民科学基金 (製作協力)日本ビジュアル・ジャーナリスト協会 / 国際交流NGOピースポート/フォーラム平和・人権・環境 / 原水爆禁止日本国会議員 / 自治労 / 自治労 関東甲 / 生活クラブ生活協同組合 / 信原孝子 (製作・配給)映画「遺言」プロジェクト (配給宣伝協力) JapanDocs 澤口佳代

映画『遺言』プロジェクト

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 1-21 静和ビル2A 淡路町事務所 寄付
TEL 070-5468-1430 FAX 03-6736-0282
info@yuigon-fukushima.com



自主上映会をしてみませんか?

映画「遺言 原発さえなければ」の自主上映も受付けています。みなさんの力で上映を全国に広めてください。

詳細、お問合せはこちら → jouei@yuigon-fukushima.com

www.yuigon-fukushima.com

応援しています。

鎌田慧
(ルポライター)

落合恵子
(作家)

森達也
(映画監督/作家)

高橋哲哉
(東大大学院教授)

吉岡達也
(ピースポート共同代表)

吉岡淳
(カフェスロー代表)

渡辺一枝
(作家)



ポレポレ東中野にてアンコール上映決定!

2015年3月7日土 - 13日金

7、8日は監督トークあり その他 特典映像も

上映 連日14:20 ~ (途中休憩あり)

【当日料金】一般 2,000円 / 大専シニア 1,500円 / 高校生以下 1,000円 (いずれも税込) ※当日券のみで、前売りはありません。



ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088
www.mmjp.or.jp/pole2/
JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分

